

安心・安全な活動のために

お子さんの送迎（保育所・幼稚園・学童保育・習い事等）を含む活動の場合

依頼会員は活動前に支援会員をその施設の担当に紹介し、顔合わせをしてください。
その際、施設への入退出方法や朝の準備、帰りの持ち物など必要事項の確認をお願いします。

※援助活動になりますので、利用料金がかかります。（支援会員の交通費等の実費も含む）

R7年度
支援会員
研修会

地域で子育て中の方をサポートしませんか

支援会員募集!!

第2回 10月2日(木)・10日(金)・14日(火)・22日(水)・28日(火)・31日(金)（全6日間）

場所：逗子市役所5階／時間：9:20～13:00 ※託児あり（無料）
10月28日(火)のみ逗子消防本部(9:30～11:30)

- 有償ボランティア活動です。
- 依頼会員も受講して、援助活動ができる両方会員に変更することができます。
- 1回ですべての研修を受けられない場合、次回の研修と分けて受講できます。その場合、全講座受講後の登録となります。

1講座
からでも
OK

既に登録済みの支援会員、両方会員の方も再受講できます。
子育てに役立つ話もたくさんあります。子育て中の依頼会員もぜひご参加ください。

子育て中の依頼会員も
参加できます

フォローアップ研修会

「乳児／小児の救急教室」

主に乳児・小児を対象にした
心肺蘇生法・止血法(実技)を学びます。

日時：第1回 7月11日(金)
第2回 2月26日(木)
9:30～11:30(受付9:20～)

会場：逗子市消防本部

※託児(先着3名)あり(無料)

こども家庭庁の通知により、支援会員・両方会員は、救命講習の受講が必須となりました。少なくとも、5年に1度は再受講をお願いします。

「事故予防に関する講習」

『ヒヤリ・ハット』の体験から
安心・安全な活動を学びましょう。

日時：12月12日(金) 10:00～12:00
会場：逗子市役所会議室

※託児についてはご相談ください。

こどもと過ごす中で、思わず「ヒヤリ」としたり「ハッ」としたりするような経験は案外多いものです。日々子育てに奮闘中のパパ・ママにその様子を伺いながら、いくつかの実際にあったヒヤリハットの話も交え、意見交換の機会にしましょう。

ずしファミリー・サポート・センター

〒249-0005 神奈川県逗子市桜山1-5-42
電話：046-870-3400／FAX：046-870-3411
開所時間：9～17時(月～金曜日)

〈交通のご案内〉

- JR横須賀線 逗子駅より徒歩12分
- 京急逗子線 逗子・葉山駅より徒歩10分

ずしファミリー・サポート・センター事業は、逗子市が社会福祉法人青い鳥に委託して実施しています。



ずし ファミリーサポート だより

第24号
2025.9



両方会員
Sさん



Dくん

Hくん

ずしファミリー・サポート・センター

地域で広がる支援の輪

双子の兄弟DくんとHくんの送迎および、
夕食付きの預かりをしてくださっている

両方会員Sさんの活動

17:00



Sさん
家を出発



17:20



園にお迎え



子どもたちは
近くのコイン
パーキングに
停めた車に
乗り込み
Sさん宅へ

まず金魚に
エサをあげます

17:50



Sさん宅
到着



18:10



手を洗って
夕食を
いただきます

おかわりも
もらっちゃった



18:30



くつろぎ
Time



今日は
パズルやレゴで
遊びます

ただいま～



子どもたちを
家に送ります

20:00



Sさん宅に
戻りました

今日も無事に
お預かりできて
良かった～



日々の活動の中でかけがえのない出会いが生まれています。
ファミサポを通してつながった思いを紹介します。

Q1

両方会員になったきっかけ
を教えてください。

20年程前になるのできっかけ
は忘れてしまいましたが育児中
で仕事をしていなかったこと
と、自宅で我が子と一緒に出
来る支援でしたので「やってみ
よう!」と始めました。

Q2

今までの活動の中で、嬉
しかったことや印象的な
出来事があれば教えてください。

園に迎えに行った時、私を見
つけてとびついてきてくれたこと。

Q3

今までのサポートで困った
ことがありますか?

特にありません。

Q4

お子さんを預かるときにど
んなことに気をつけてい
らっしゃいますか?

怪我をしないように、が最優先
ですが、お子様の年齢や時間
帯にあった活動内容にし、スト
レスなく楽しく過ごしてもら
えるように気を付けています。

Q5

活動を続けられる原動力
は?

預かりを楽しみにしてくれ
ること、笑顔と元気を沢山も
らえること。

Q6

会員みなさまにメッセ
ージをお願いします。

預かるという責任は大きいですが、
人との繋がりを喜び、サ
ポートを楽しみましょう。



いつも温かく優しく子どもさんを見守り、
サポートしてくださっている

Sさん お話を伺いました

双子の兄弟を預けていらっしゃる Yさん お話を伺いました



Q2

利用してよかったことを教えてください。

まるで家族のようなサポートをして下さる支援会員の
方々に恵まれ、帰宅までの時間を安心してお任せするこ
とができています。サポートして下さる方々とのやり取り
を通じて、2人の社会性も育まれているのではと感じて
います。

Q1

依頼会員に登録したきっかけ、
依頼したきっかけを教えてください。

夫婦共働きであり、またコロナのおさまりに
よって都内への出勤頻度が上がり、自分たち
だけでは平日の生活を回していくことが難しく
なってしまったことが背景にあります。両親
や民間のシッターさんにもサポートもしてもら
っていましたが、それにも限りがあり、困っ
ていたところファミサポの存在を知りました。

Q3

会員みなさまにメッセージがあればお願いします。

私たちだけでなく、ファミサポ支援会員の皆様に助け
ていただいている人たちは少なくないのではと思いま
す。今後も支援と感謝の輪が広がっていくと素敵だ
なと思います。